

こんにちは!

村立東海病院です



3階病棟に“ニューフェイス”がやってきた!

村立東海病院の3階病棟は、主に内科、外科、整形外科で治療を受ける患者さんの手術や点滴、リハビリなどを行う病棟です。ご高齢の方や認知機能が低下された患者さんも入院しているため、日常生活の援助(食事や入浴、排せつの介助)なども行っています。今回は、3階病棟に新たに入職した看護師をご紹介します。

4月から2人の看護師が仲間入りしました

例年よりも早く桜の満開を迎え、久しぶりに春らしい行事も開催された今年の4月、当院に2人の看護師が新たに入職しました。看護師になるには、最低でも3年間の専門課程を修め、看護師国家試験に合格しなければなりません。今回入職した2人も、今年の3月に看護師国家試験に合格した新人看護師です。全国的に超高齢社会に突入しており、看護師の需要はますます高まると考えられています。そのような中、当院に2人の若い看護師が増えたことをうれしく思います。

いち早く患者さんの治療をサポートできるように…

2人の新人看護師は、病院全体の研修に参加した後、3階病棟に配属されました。看護知識や技術などを習得するため、先輩看護師からマンツーマンで指示を受けながら、業務に取り組んでいます。

朝のカンファレンスが終わると患者さんのベッドへ行き、寝具を整え、ナースコールやティッシュペーパーなどが手元にあるかを確認し、患者さんのベッド周りの環境を整えます。その後、血圧測定や体温測定を行い、結果を電子カルテに入力します。

先日は、モデルを使って採血や点滴の練習を行いました。本番さながらの練習に緊張した表情で取り組んだ2人。今後は、同僚などの協力を得ながら技術を身に付けていきます。今はまだ、患者さんへの言葉掛けもぎこちないですが、一つひとつの仕事をしっかり身に付けていってほしいと思います。

3階病棟に入院した際は、どうか新人看護師を温かい目で見守っていただけるようお願いいたします。



▲看護人生で初めての採血は、看護部長の腕を借りました



▲モデルを使った練習

村立東海病院 3階病棟

【問い合わせ】村立東海病院(☎282-2188)、地域福祉課地域福祉・地域医療推進担当(☎282-1711 内線1139)